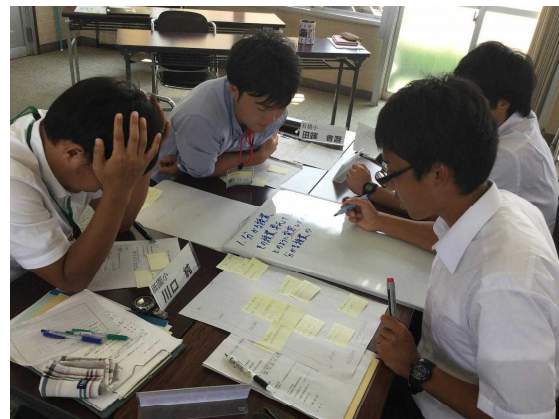


平成28年度

下野市教育研究所要覧



小・中学校英語研修



教職2・3年目研修



図工実技研修(希望研修)



教職員全体研修

下野市教育委員会

下野市民憲章

わたしたちの郷土 下野市は、姿川と田川が生んだ豊かな土壌と、水・ひかり・風のおだやかな自然環境に恵まれています。

先人達は、ここに美しい田園の景観や古い歴史と伝統をはぐくみ、継承してきました。

わたしたちは、このふるさとを愛し、薰り高い文化を育て、住みよい田園都市をめざして、ここに憲章を定めます。

- 1 自然を大切にし みどりあふれる美しいまちをつくります
- 1 いのちを尊び 心の通う明るいまちをつくります
- 1 みんなで学びあい 文化のかおるまちをつくります
- 1 働くことをよろこび 暮らし豊かなまちをつくります
- 1 力をあわせ 夢がひろがるたのしいまちをつくります

「下野市 市の木・花・鳥」

木 「けやき」	花 「ゆうがお」	鳥 「うぐいす」
		

I 下野市の学校教育

1 学校教育の目標

下野市の学校教育は、知・徳・体のバランスの取れた児童生徒を育成するために、教職員のさらなる資質向上に努め、児童生徒の『学ぶ力』と、『豊かな心』、『健やかな体』の育成に努める。

- 1 自主的に学び、主体的に問題を解決しようとする子どもを育てる。(知)
→ 基本方針1、4、10
- 2 豊かな情操と道徳性を備え、礼儀正しい子どもを育てる。(徳)
→ 基本方針2、7
- 3 自他の生命・人権を尊重し、強い意志と健康な身体をもつ子どもを育てる。
(体)(高い人権意識)
→ 基本方針3、5、7
- 4 勤労・奉仕の精神を理解し、すすんで社会のために尽くそうとする子どもを育てる。(勤労奉仕の精神)(他への貢献)
→ 基本方針6、9
- 5 郷土の文化と伝統・自然に誇りをもち、自信をもって(国際)社会で活躍できる資質を備えた子どもを育てる。(郷土愛)(異文化理解)
→ 基本方針8、9

2 平成28年度の基本方針

◎ 高い教育理念に基づいた創意ある教育活動の展開 (基底理念)

- 1 『学ぶ力』を育む学習指導の推進
- 2 『豊かな心』を育む教育の推進
- 3 『健やかな体』を育む体育・健康・安全教育の推進
- 4 一人一人の教育的ニーズに応じた特別支援教育の推進
- 5 一人一人を大切にす人権教育の推進
- 6 自分の生き方を考えるキャリア教育の推進
- 7 心の教育を踏まえた児童・生徒指導の推進
- 8 家庭と地域の教育力を向上させる取組の推進
- 9 思いやりの心を育み潤いと安らぎのある学校を目指した小中一貫教育の推進
- 10 情報リテラシーを身に付けさせる情報教育の推進

平成28年度学校教育の重点

学習指導要領の趣旨及び内容を確実に実施し、創意ある教育活動を展開する。個々の教職員の創意と自発的な取組の姿勢を基調として、『生きる力』の涵養のため『学ぶ力』の育成と『心の教育』の充実及び『健やかな体』の育成を目指して、基底理念に基づく10項目の基本方針のうち次を重点項目とし、全校協働体制で目標の達成を図る。

- 1 『学ぶ力』を育む学習指導
 - (1) 学びを保障する授業づくり
 - (2) 指導と評価の一体化
 - (3) 自律的な学習習慣の確立
 - (4) 英語教育を含めた国際教育の推進
- 2 『豊かな心』を育む教育の推進
 - (1) 道徳教育の充実
 - (2) 読書活動の充実
 - (3) 体験活動の推進
- 3 『健やかな体』を育む体育・健康・安全教育の推進
 - (1) 体力向上を図る指導の充実
 - (2) 健康・安全教育の推進
 - (3) 望ましい食生活・食習慣形成のための食育の推進

Ⅱ 運営方針

下野市教育研究所設置条例第1条に基づき、下野市教育委員会学校教育の方針を踏まえて、次の諸事業を推進し下野市の教育の向上・充実に努めるものとする。

- 1 本市における学校教育の課題についての調査研究事業
- 2 教職員の資質向上を図るための研修事業
- 3 教育相談・適応支援事業
- 4 資料収集・広報事業

Ⅲ 事業概要

1 調査研究

- (1) 学習指導の工夫・改善等についての実践研究を行う。
 (2) 今日の教育課題についての調査研究を行う。

<調査研究>

※全校調査 ☆新規事業

No.	名称	対象	回数(予定)	内容
1	学力向上推進研究 国語部会 算数・数学部会	各研究調査員 顧問	4回 ①7月7日(木) (②～④の期日は ①に調整し決定)	○とちぎっ子学習状況調査、全国学力・学習状況調査の結果分析
	学習意欲部会		3回 ①7月7日(木) (②、③の期日は ①に調整し決定)	
2	小学校社会科副読本の活用研究	校長代表 研究員	3回 ①8月9日(火) 午後 (②、③の期日は ①に調整し決定)	○副読本の活用研究(平成30年度版編集、単元構造図の作成、年間指導計画、評価用テストの改善)
3	小中英語教育推進研究	小中学校英語研究員	3回 ①8月9日(火) 午前 (②、③の期日は ①に調整し決定)	○小中の学びが円滑に行われるための研究 ○小中一貫教育における英語活動・外国語活動、英語科の年間指導計画の作成、検討。
4 ☆	小中理科教育推進研究	小中学校理科研究員	2回 ①6月2日(木) ②12月	○小中一貫教育のカリキュラム編成
5	小中一貫教育研究 小中一貫プロジェクト委員会	顧問 プロジェクト委員4名 (中学校の教務主任)	2回 ①5月16日(月) ②2月頃	○小中一貫を意識した各種交流事業の計画等 ○小中一貫を意識した系統性のある教育活動についての研究
	小中一貫教育研究会	小中一貫コーディネーター各校1名 (小中学校の教務主任)	1回 ①5月16日(月)	
6	情報教育研究 情報教育推進委員会	情報教育研究推進委員 5名	3回 ①4月28日(木) ②11月 ③1月	○市教育情報ネットワークの効果的な運用についての研究(学習指導、校務)

	情報教育研究会	顧問、 各校情報教育主任17名	1回 5月17日(火)	○各部会別課題研究 ○ICT機器(電子黒板等)活用事前研修 ○各学校ICT機器の活用状況調査の実施
	教育情報化支援事務部会	研究員 4名	2回 ①5月12日(木) ②2月頃	○ICTを活用した学校事務処理の効率化に関する研究
7	特別支援教育推進研究	研究員	3回 ①7月29日(金) ②11月 ③12月	○通常の学級における特別支援教育の充実のための教材・指導法に関するアイデア集作成
8 ☆	学校図書館活用研究	研究員	2回 ①7月 ②11月	○学校図書館を活用しての読書習慣の形成に向けた実践研究
9 ☆	道徳教育研究	研究員	2回 ①6月23日(木) ②11月	○市内小中学生の道徳性に関する調査、分析、重点項目の検討
10 ☆	体力向上研究	研究員	2回 ①6月21日(火) ②11～12月	○全国体力、運動能力調査、運動習慣等調査の結果分析を基にした改善策の提案
※	長期欠席・いじめ調査	児童・生徒指導担当	4回調査 (6、9、12、3月)	○児童・生徒の実態把握 ○具体的かつ系統だった支援体制の整備

2 研 修

(1) 教職員等の資質能力や指導技術の向上を図るための研修を行う。

<一般研修>

名 称	対 象	期 日	内 容
教職員全体研修	各校代表 (校長、教頭、 教務主任、事務 主任研究主任・ 学習指導主任等)	4月7日(木) 午後	○教育行政説明会 ・教育長講話 ・教育予算について(各課) ・教育研究所事業について ・研究学校・事業について
	市内全教職員	8月3日(水) 午後	○教育講演会
	市内全教職員	1月18日(水) 午後	○教育研究発表会

<専門研修>

☆新規事業

No.	名 称	対 象	期 日	内 容
1	学習指導主任 研修	学習指導主任 (小・中)	①5月9日(月)	○講話 宇都宮大学 松本 敏 教授 ○学習指導・授業研究に関する情報 交換
2	教職2・3年 目研修	2・3年目教職 員(小・中)	①8月5日(金) ②③未定	○講話、研究協議 ○教科研修 ○授業研究会(小・中)
3	初任者研修	新規採用教職員 (小・中)	8月30日(火) 1日	○講話(教育長)、研究協議 ○市内教育施設、史跡での現地研修
4	理科教育研修	理科担当教員 (小・中)	10月17日(月) 小1日、中午後	○指導方法の工夫改善に関する研修 ○理科研究展覧会・審査会の運営 ○展覧会計画検討
5	小・中学校英 語研修	学校訪問研修 (校内研修) 小学校教職員	7～8月 (夏季休業中)	○演習 ○授業研究、研究協議
		小学校外国語 活動担当教員	年2回 ①小学校で実施 6月～7月	○小学校教諭(センター研修参加者) による授業研究会
		中学校英語科教 員	②中学校で実施 11月～12月	○中学校教諭(中核教員)による 公開授業及び授業研究会
6	道徳教育研修	各校道徳教育推 進教師等	6～7月	○授業研究会(石橋小)

7	アレルギー研修	研修会場校教職員 希望者	5～6月 木曜日に実施	○食物アレルギー対応についての講話
8	児童・生徒指導研修	小学校児童指導主任 中学校生徒指導主事 教育相談担当 教育相談員等	6月6日(月)	○講話 ○問題行動への対応マニュアルによる問題行動への対応 ○不登校児童生徒への対応に関わる協議 ○学校教育サポートセンター等関係機関との効果的な連携に関する協議
9	特別支援教育 コーディネーター研修	特別支援教育 コーディネーター	①5月24日(火) ②6月～随時	○説明・情報交換 ○学校訪問型研修(介助支援員研修と合同開催)
10	特別支援学級 担任研修	特別支援学級 担任	①5月31日(火) ②7月頃 ③9月頃	○個別の教育支援計画作成・実施について ○授業研究(小学校特別支援学級) ○授業研究(中学校特別支援学級)
11	通級指導教室 担当者研修	通級指導教室 担当者	①5月24日(火) ②11月頃	○個別の教育支援計画作成・実施について(特別支援教育コーディネーター研修と同時開催) ○授業研究
12	市スクールアシスタント研修	全員	4月1日(金)	○職務内容について
		学校生活支援員(介助)	6月～	○学校訪問型研修
		学校生活支援員(図書)☆	4月	○学校図書館図書システムの活用について
		学級支援指導助手 細谷小2名 国西小2名	5月	○授業参観、協議(学校訪問)
13	人権教育研修	各校人権教育主任等	6～7月	○各校の人権教育の実践に関する情報交換 ○授業研究会(細谷小)
14	幼保小連携研修	保育士、幼稚園・小学校教諭	①6月10日(金) ②7月、12月頃 ③6月、2月頃	○総会 ○授業・保育研究会 スタートカリキュラムの理解から作成へ ○情報交換会

15	情報教育研究 研修	顧問、 情報教育研究推進 委員、 各校情報教育主任	① 8月19日(金) 午前 ② 10月中旬 ③ 1月中旬	○電子黒板等の活用実技研修Ⅰ ○情報モラルに関する授業研究会 (電子黒板活用も含む：南河内二中) ○電子黒板等の活用実技研修Ⅱ
16	保健体育主任 研修	各校 保健体育担当者	11月	○体力向上に関わる講習 ○中学校区における指導内容の共通 理解

<希望研修1>

☆新規事業

	名 称	対 象	期日・回数	内 容
1	ふるさと学習 現地研修	小・中学校教職 員	8月30日(火) 午後	○下野市内史跡、公共施設、公園等 の見学、説明 (初任者研修と同日開催：午後のみ)
2	ICT活用研修	小・中学校教職 員	8月19日(金) ① 午前 ② 午後	○ICT機器(電子黒板等)の研修 ○デジタル教科書の活用研修 (情報教育研究研修と同時開催) ○WinBird成績処理システムの操作 研修・その他
3	理科実技研修	小学校教職員	8月25日(木) 午前	○理科実験・観察法の研修(初級、 中級)
4	図工実技研修	小学校教職員	8月10日(水) 午前	○図工の技能研修、鑑賞・評価につ いての研修
5	Summer English Lesson	小・中学校教職 員	8月5日(金)	○英語活動、外国語活動をT1で 行うための実践研修。英語力向上 研修

3 教育相談・適応支援「下野市学校教育サポートセンター」

下野市学校教育サポートセンターは、学校教育上で発生する諸問題の解決を目指す、児童生徒・保護者・教職員のみなさんに向けた相談機関です。

- 受付時間 午前9時から午後4時（週2回午後5時半まで）
（土・日曜・祝祭日はお休みです）
- 問合せ 下野市学校教育サポートセンター ☎ 0285-5 2-1 1 4 0
適応指導教室「スマイル教室」 ☎ 0285-5 2-2 1 1 6
- 場 所 下野市花の木2丁目2番25号（下の地図をご覧ください）

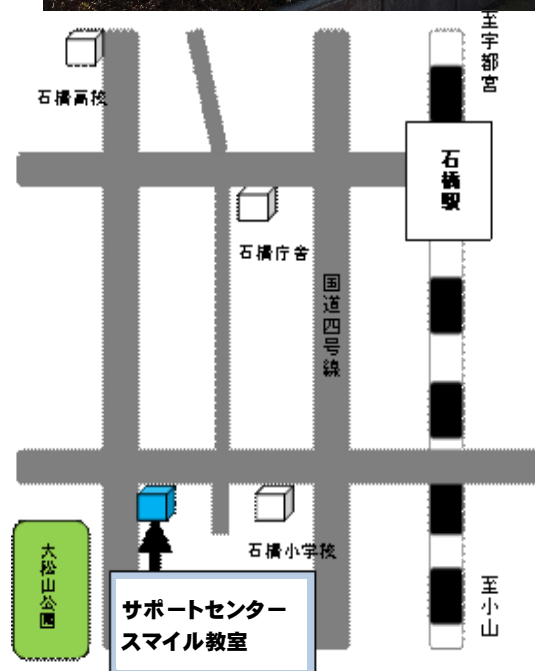
1 相談の方法は…

- (1) 電話による相談もできます。
- (2) 来所しての面接相談もできます。
（※予約制なので事前に日時の調整が必要です。）
- (3) 学校へも直接出向きます。
（保護者や学校の要請に応じ学校訪問し児童生徒の観察や支援会議への協力を行います。）
- (4) 「スマイル教室」での学び活動への参加を支援します。



2 相談・支援の内容は…

- (1) 学校への行き渋りや不登校傾向に関する
こと
- (2) いじめや友人関係の問題に関する
こと
- (3) 学習面でのつまずきに関する
こと
- (4) 感情や行動のコントロールに関する
こと
- (5) 就学に関する
こと
- (6) 個別の心理検査の実施に関する
こと
- (7) 適応指導教室（「スマイル教室」）での
学校復帰を目指した学び活動



3 相談の対象者は…

- (1) 下野市内小・中学校に在籍する児童生徒及びその保護者
- (2) 下野市内小学校へ就学予定の年長児及びその保護者
- (3) 下野市内小・中学校に勤務する教職員

4 学校教育サポートセンタースタッフ

教育相談員 8 名、臨床心理士 2 名、学校教育課職員

～学校教育サポートセンターはこのような施設です～



適応指導教室「スマイル教室」とは…

- 1 不登校児童生徒の学び活動を支えるための教室です。
- 2 学校へ行けないでいる児童生徒の悩みを、学び活動を通して軽減し、楽しく生活しようとする意欲を引き出すためにみんなががんばります。
- 3 学び活動を通して基礎学力を補充し、体験活動や創作活動を通して集団への適応力を高め、学校復帰への手助けを行います。

<p>入級対象は…</p> <p>学校へ行けなくて 悩んでいる 下野市在住の 小・中学生</p>	<p>開級時間は…</p> <p>毎週 月～金曜日 9：30 から 14：30</p>	<p>活動内容は…</p> <p>〈学び活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・悩み事や心配事の相談 ・教科の補充学習 ・パソコン等を利用した自主学习 <p>〈体験活動や創作活動〉 等々</p>
---	--	---



4 資料収集・広報

- (1) 研究所情報発信誌「KEYAKI」の配信
- (2) 研究所研究集録の発行
- (3) 学校教育サポートセンター要覧、リーフレットの作成・配布
- (4) 各種資料の収集・保管、貸出
 - ①教育関係図書
 - ②国、県からの刊行物
 - ③教育雑誌
 - ④教科用図書（各社）
 - ⑤教育用デジタル資料
- (5) けやきネットを活用した資料収集・広報
 - ①研究所ホームページの内容更新
 - ②WinBirdの効果的活用

(付記)

平成28年度指定 研究学校・事業等一覧

番号	研究領域・推進事業	実施校、機関等	指定機関
1	スクールカウンセラー等活用事業	南河内中、南河内第二中、石橋中、国分寺中（拠点校） ※学区の小学校を対象校とする。	文部科学省 栃木県教育委員会
2	学校生活適応支援員（生徒指導推進協力員）配置事業	国分寺小学校	文部科学省 栃木県教育委員会
3	エネルギー教育推進事業	吉田東小・吉田西小・細谷小・国分寺西小	文部科学省 栃木県教育委員会
4	学力向上アドバイザー派遣事業	祇園小、緑小、古山小、国分寺東小、南河内第二中	栃木県教育委員会
5	運動部活動サポート事業	市内全中学校	栃木県教育委員会
6	下野市子ども未来プロジェクト事業	市内全小・中学校	下野市教育委員会
7	学校食育推進事業	市内全小・中学校	下野市教育委員会
8	スクールアシスタント配置事業	市内全小・中学校	下野市教育委員会
9	児童生徒英語教育推進事業（ALT配置）	市内全小・中学校	下野市教育委員会
10	S&Uコラボ事業	市内全小・中学校	下野市教育委員会
11	ユースサポート事業	市内全小・中学校のうち該当校スマイル教室	下野市教育委員会
12	学校提案型特色ある教育活動推進事業	市内全小・中学校	下野市教育委員会
13	確かな学力と芸術推進事業	市内全小・中学校	下野市教育委員会

共同訪問	下野市教育委員学校訪問
○祇園小 6月28日（火）	○吉田西小
○国分寺東小 9月14日（水）	○緑小
○吉田東小 10月19日（水）	○古山小
	○南河内中（出前教育委員会）
	※ 日程は、後日調整の上連絡

